

2025年度 活動報告・2026年度 活動計画

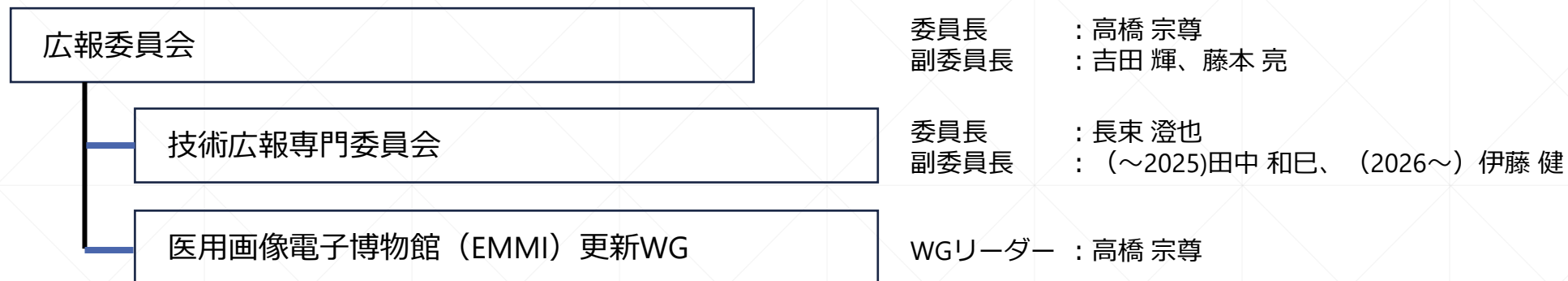
広報委員会

2026年 6月

役職	広報委員長
氏名	高橋 宗尊

広報委員会の概要

■ 組織構成



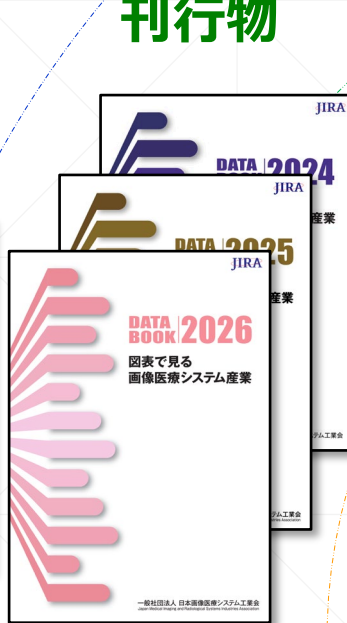
■ ミッション

JIRAから発信する情報の一元化のため、新聞・雑誌などへの取材対応、資料などの提供およびホームページの運用方法などを決定し、効果的な広報活動を行うことにより、JIRAおよび当業界のPR、イメージアップを図ります。

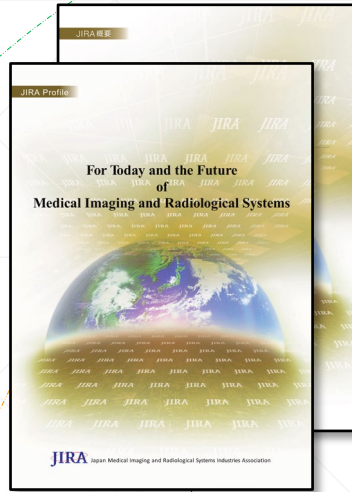
■ 主な活動

- 刊行物の編集・発刊
- 報道機関への情報発信
- ホームページによる情報発信
- 外部イベントへの参画

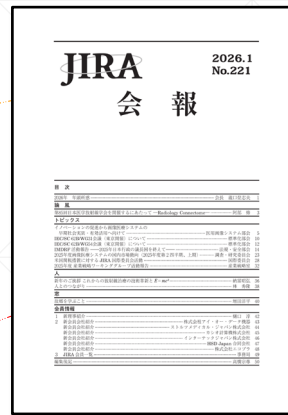
刊行物



DATA BOOK



JIRA概要 (日・英)



JIRA会報



JIRA NEWS

広報委員会のPR活動

ホームページ

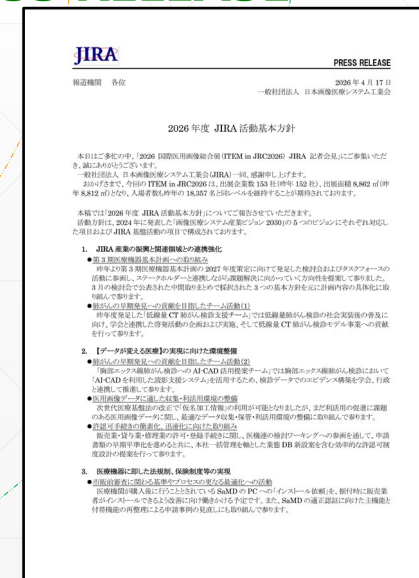


JIRA活動の発信



EMMI 医用画像電子博物館 EMMI更新WG

PRESS RELEASE



記者会見

新聞・メディア報道

JIRA、2026国際医用画像総会 (ITEM in JRC2026) に記者会見開催～画像医療システムビジョン2030に対応した2026年度JIRA活動基本方針を発表～

山口義典氏 (JIRA会長)



山口義典氏 (JIRA会長)



テクニカルレポート 技術広報専門委員会



2025年度 活動報告

刊行物の編集・発刊

▪ Data Book

- DATA BOOK 2025 図表で見る画像医療システム産業
- DATA BOOK 2026 図表で見る画像医療システム産業

2025年4月（発刊）

2026年4月（～2026年3月編集）

▪ テクニカルレポート

- テクニカルレポート No.67（新技術紹介）
- テクニカルレポート No.68
（日本放射線技術学会秋季学術大会 JIRA発表会抄録集）
- テクニカルレポート No.69（新技術紹介）

2025年4月（発刊）

2025年10月（発刊）

2026年4月（～2026年3月編集）

▪ JIRA概要

- JIRA概要（日本語版）
- JIRA概要（英語版）

2025年7月（更新・発刊）

2025年11月（更新・発刊）

▪ JIRA会報

- JIRA会報No.220（前年度活動報告特集号）
- JIRA会報No.221（トピックス編）

2025年6月（発刊）

2026年1月（発刊）

▪ JIRA NEWS

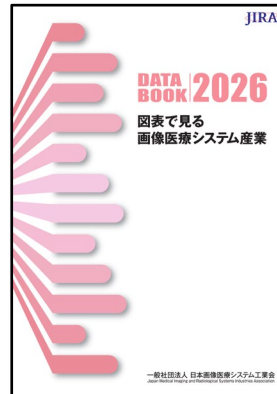
- 毎月発行

▪ 医用画像電子博物館（EMMI）ホームページの更新

- 2011年～2015年までの歴史事実を、各機器モダリティごとに更新作業（2026年3月～6月編集）

刊行物の編集・発刊

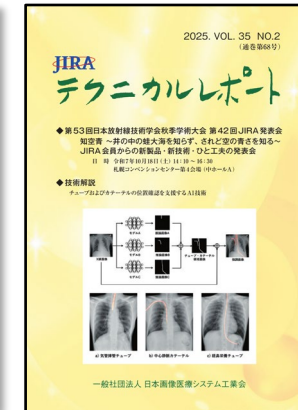
DATA BOOK 図表で見る画像医療システム産業



2025年4月発刊 ~2026年3月編集

画像医療システム産業の姿をより深く理解して頂くべく、様々な基礎データや産業界の現状について毎年更新・追加して収載しています。

テクニカルレポート



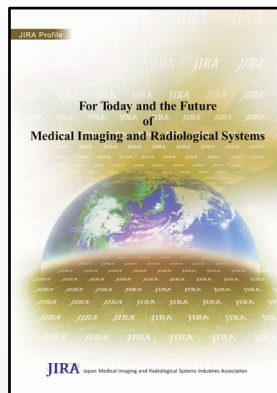
2025年4月発刊 2025年10月発刊



~2026年3月編集

会員企業から最新の技術動向、解説を収載しています。

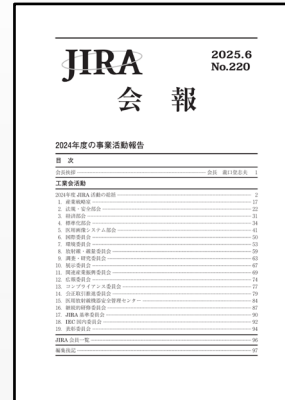
JIRA概要：パンフレット



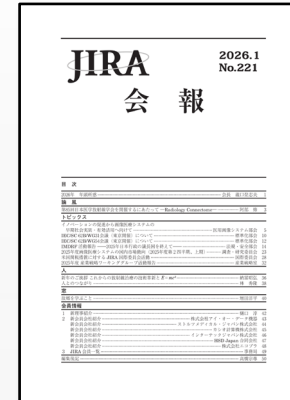
(日)2025年7月発刊 (英)2025年11月発刊

< JIRA会員向け広報誌 >

JIRA会報



2025年6月発刊
No.220



2026年1月発刊
No.221

<6月号>
年間のJIRA活動の成果を報告しています。
<1月号>
その時々の特ピックを情報発信しています。

JIRA NEWS



毎月の月初発行

JIRA活動の最新情報を毎月発信しています。

報道機関への情報発信

< 記者会見・報道機関取材対応 > 2025 ITEM 記者会見



2025年4月11日
JIRA事務局

JIRA 一般社団法人日本画像医療システム工業会
Japan Medical Imaging and Technology Systems Industries Association

2025年4月開催



2026年 会長年頭所感記者会見

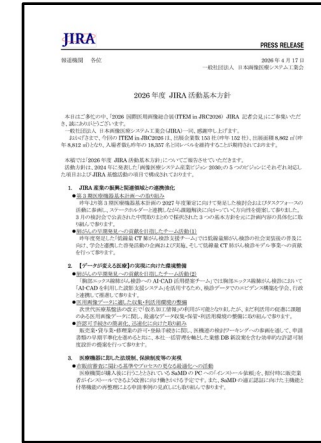


2026年1月開催

JIRA 定時社員総会：KKRホテル東京 (マスコミ対応) 2025年6月



< PRESS RELEASE > 「2025年 JIRA会長 年頭所感」発表



2026年1月発信

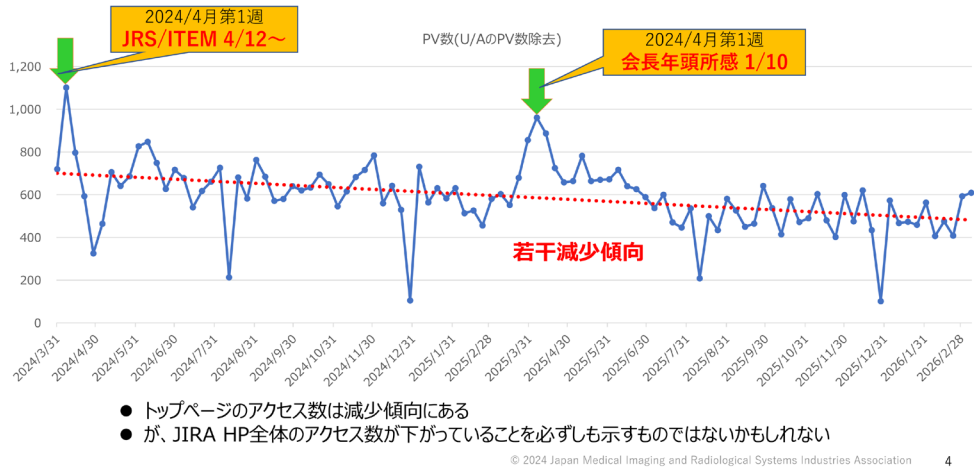
「第22回(2024年度)画像医療システム等の導入状況と安全確保状況に関する調査」結果概要公開



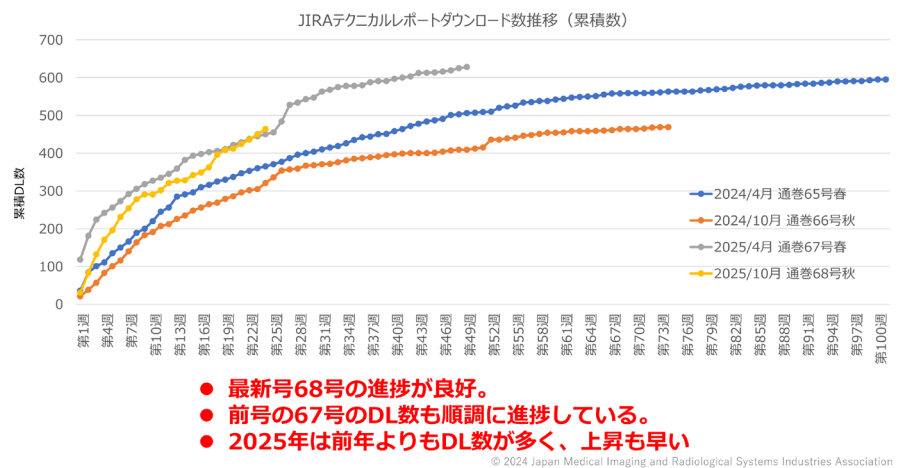
2026年4月発信

JIRA ホームページのアクセス解析

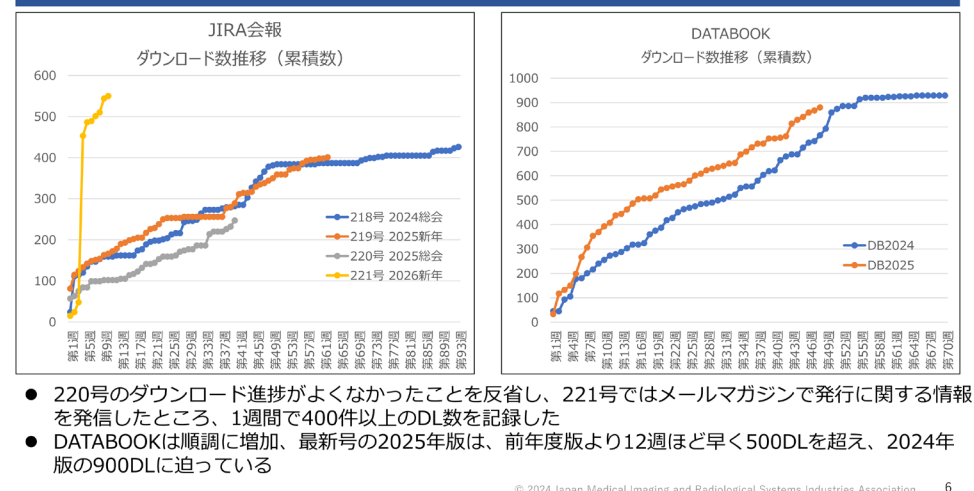
報告① 2024/4月～2026/2月（週ごと）のトップページPV数推移



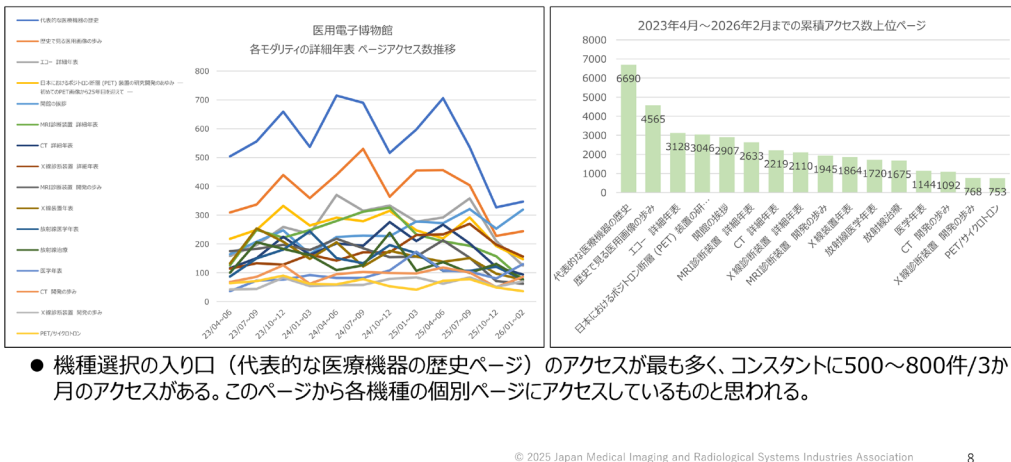
報告②-1 JIRAテクニカルレポートダウンロード数推移（累積）



報告②-3 会報、DATABOOKのダウンロード数推移（累積）



報告③ EMMI HPへのアクセス数（2023年4月～2025年6月、3か月ごと）



医用電子博物館（EMMI）ホームページ 更新WG 活動報告概略

西暦	和暦	人物・会社名	一般撮影装置	X線管球	X線透視撮影装置	血管撮影装置	回診用・ポータブルX線装置	断層X線撮影装置	乳房X線撮影装置	蛍光紙・増感紙・フィルム FPD・グリッド・現像機・他
2011年	平成23年	富士フイルム								表面集光方式の可搬型FPDに無線通信技術を搭載したデジタルX線画像診断装置CALNEO C Wirelessを発売
2011年	平成23年	富士フイルム								表面集光方式の可搬型FPDのデジタルX線画像診断装置にX線自動検出技術を搭載した可搬型FPDの可搬システムCALNEO flexを発売
2011年	平成23年	富士フイルム								直接変換方式FPDを搭載した低線量で高画質なデジタルマンモグラフィ装置「AMULET Innovaity」を発売
2011年	平成23年	日立メディコ			Cアーム型X線透視撮影装置「VersiFlex VISTA」を発売					
2011年	平成23年	GEヘルスケア			外科用透視撮影装置OEC 7900 Fluorostarを発売					造影マンモグラフィを発売
2012年	平成24年	島津製作所	DR対応診断用X線装置「RADspeed Pro」を発売			血管撮影システム「Trinias C12/F12 package」を発売	回診用X線撮影装置「Mobile DaRt Evolution」を発売			
2012年	平成24年	富士フイルム								動物医療向けデジタルX線画像診断装置として、省スペース設計で高速処理を実現する卓上型CR方式の「FCR PRIMA T V」と専用ワークステーション「V Station T」を発売
2012年	平成24年	東芝				・Infinix Celeve-iシリーズ、低線量透視アプリケーション SPOT Fluoroscopyを発売				
2013年	平成25年	島津製作所			大視野17インチフラットパネルディテクタ搭載X線テレビシステム「SONIALVISION G4」を発売	血管撮影システム「Trinias B12 package」	回診用X線撮影装置「Mobile DaRt Evolution (SZタイプ)」を発売			
2013年	平成25年	島津製作所			外科用X線テレビシステム「OPESCOPE ACTENO」を発売	血管撮影システム「Trinias C8/F8/B8 package」を発売				
2013年	平成25年	日立メディコ			X線透視診断装置「DIAVISTA」を発売					
2013年	平成25年	東芝			・デジタルX線システム DREX-ZX80 ZEXIRA/FPD1314 を発売					
2013年	平成25年	東芝				・Infinix Celeve-iシリーズ、被ばくモニタリング機能 Dose Tracking Systemを発売				
2013年	平成25年	GEヘルスケア			外科用透視撮影装置OEC Brivo Essentialを発売	自走式アンギオ装置Discovery IGS 730を発売				
2014年	平成26年	島津製作所	診断用X線装置「RADspeed Pro V4 package」を発売		SONIALVISION G4用 骨密度測定アプリケーション「Smart BMD」を発売	リアルタイム画像処理ユニット「SCORE PRO Advance」を発売				SONIALVISION G4用 骨密度測定アプリケーション「Smart BMD」を発売
2014年	平成26年	島津製作所			SONIALVISION G4用 アプリケーション「Tomosynthesis」を発売			SONIALVISION G4用 アプリケーション「Tomosynthesis」を発売		
2014年	平成26年	富士フイルム								X線の散乱線を除去する物理グリッドの代わりに画像処理ソフトウェアで実施する技術「Virtual Grid」を

2026年度 活動計画

広報委員会は、以下を基本方針として活動の方向付けと活性化を図ります。

- 会員を含めた産業界が同一の認識・方向性を持ちつつ、国の施策等と連携し産業成長をリードする。
- 活動指針を明確にするため、具体化のための基本戦略・取り組みを明示する。
- 基本戦略・取り組みの内容を会員企業・医療関係者、官・学・国民・および海外の関係者と共有し産業の強化・展開を図る。

また、JIRA各部門と連携し、医療画像システム産業に係るアップデートされた情報を、行政・マスコミ・研究機関・会員企業などに発信してまいります。

さらに、**「JIRA画像医療システム産業ビジョン2030」**をベースとする「JIRA活動基本方針」に沿って、産業戦略室、国際委員会等、各部会・委員会と協力して、グローバルな視点でJIRAの戦略的な広報活動を展開いたします。

ご清聴
ありがとう
ございました



一般社団法人 日本画像医療システム工業会
Japan Medical Imaging and Radiological Systems Industries Association